

「令和6年能登半島地震」の震度1以上を観測した地震の回数の精査結果について

「令和6年能登半島地震」の震度1以上を観測した地震の回数を更新致します。

気象庁では、国内で震度1以上を観測した地震の震源、マグニチュード及び各地の震度を即時に地震情報として発表しています。短時間に非常に多くの地震が発生した場合には、即時に地震を切り分けられないことがあるため、改めて地震回数や震源等を精査することとしています。

令和6年能登半島地震の令和6年1月1日16:00～2月8日24:00までは多数の地震が発生したため、地震回数が未確定となっていました。今般、精査作業が終了し、震度1以上の地震回数が確定しました。その結果、最大震度5弱の地震が2回、最大震度4の地震が4回、最大震度3の地震が14回、最大震度2の地震が84回、最大震度1の地震が219回、震度1以上を観測した地震は計323回増えました（下表）。

令和6年能登半島地震の地震回数

（令和6年1月1日16:00～2月8日24:00）

	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	回数計
精査前	974	407	164	46	7	8	2	0	1	1609
精査後	1193	491	178	50	9	8	2	0	1	1932
増減	219	84	14	4	2	0	0	0	0	323

令和6年能登半島地震は、同じく陸のプレート内で発生した平成28年（2016年）熊本地震や平成16年（2004年）新潟県中越地震に比べて、多くの地震が発生しておりました（別紙）。

この精査結果の公表に伴い、以下のページのデータを更新します。

○震度データベース検索

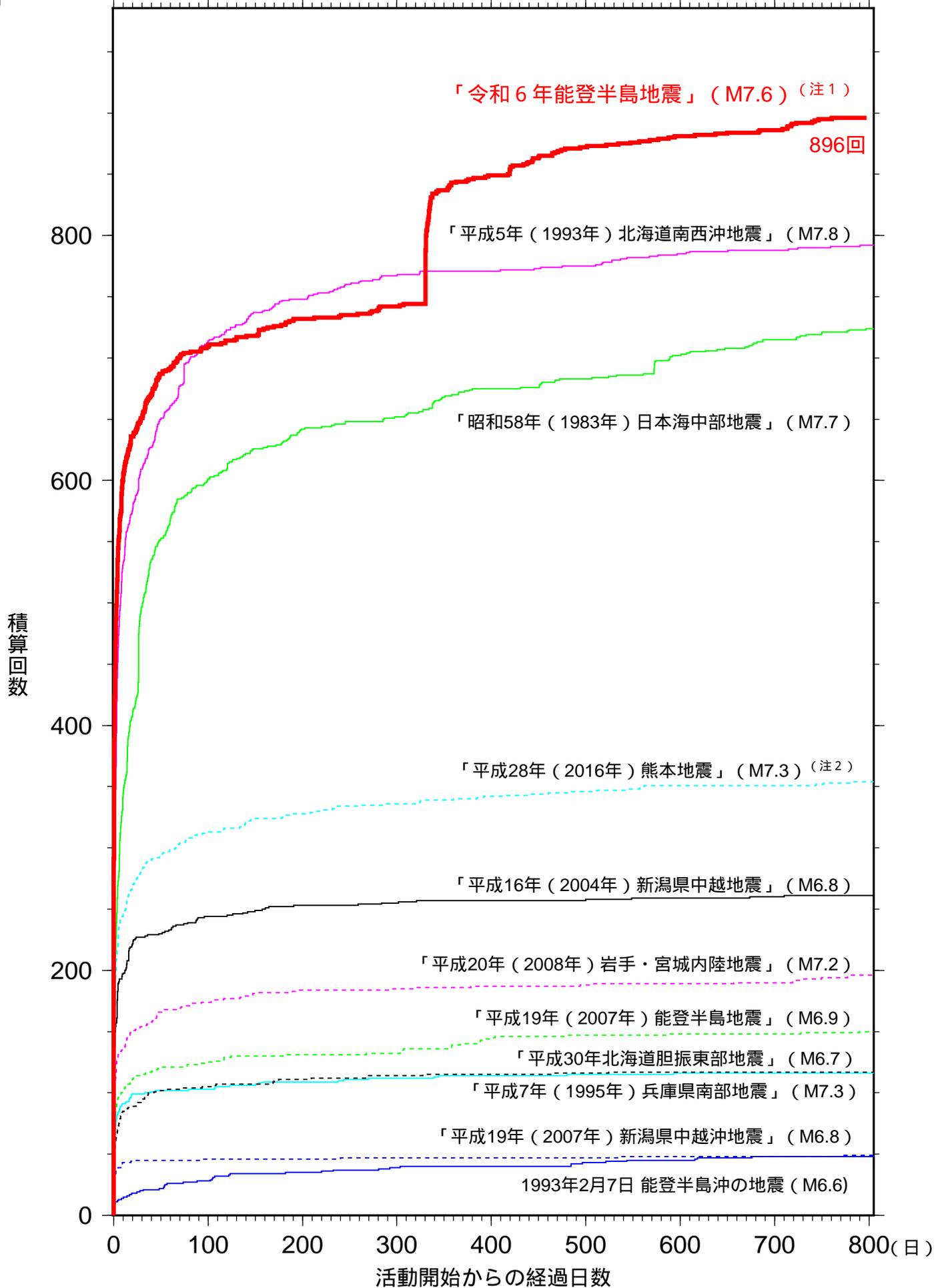
<https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

問合せ先：地震火山部 地震津波監視課 佐藤・山崎
電話 03-6758-3900（内線 5137・5138）

陸のプレートでの主な地震活動の地震回数比較 (マグニチュード3.5以上)

(回)

2026年03月08日24時00分現在



この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがある。
今回の地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。
(注1) 2024年1月1日16時10分 (M7.6) の地震を起点にカウントしている。
(注2) 2016年4月14日21時26分 (M6.5) の地震を起点にカウントしている。